



たかまつ

●自ら学ぶ子

●思いやりのある子
学校の教育目標

●たくましい子

<http://www.takamatsu-e.nerima-ky.ed.jp/>

「挨拶」と「子は大人の鏡」

副校長

「おはようございます。」「こんにちは。」高松小に初めて来た日に一番驚いたことは、挨拶です。3月30日、当時の校長先生、副校長先生と地域の方へのご挨拶に同伴した時の事です。校門から自転車で出発すると、高学年の子供が、自分から「校長先生、副校長先生。こんにちは。」と挨拶をしました。そして、様々な公園の脇を通過する度に、公園で遊んでいる子供たち全員が、入り口まで来て、「こんにちは。先生たち何やってるんですか。」と挨拶。一見、当たり前なことだと思いますが、子供たちがこんなに元気よく、気持ちのいい挨拶をする学校を私は知りません。

私が以前いた学校は、挨拶をしても黙って通り過ぎる子や、会釈だけの子供がたくさんいました。そんな子供たちに一度理由を尋ねた事があります。その理由は、「家では、しないし」や、「朝からそんな気分じゃ・・・」でした。そこで、先生方で話し合い、「まず私たちが挨拶しよう。」となり、数年後、やっと地域の方より「〇〇小の子供たちは挨拶するようになったね。」とお褒めの言葉をいただけるようになりました。

高松小では、朝、職員室まで各学年の元気な「おはようございます」の声が聞こえてきます。校舎内を歩くと「こんにちは」と子供たちに先に言われます。ある学年は、先生と子供が「どちらが先に挨拶をするのか」「勝った」「負けた」を言いながら勝負をして、挨拶を楽しんでいます。安全安心ボランティアの方や、忘れ物を届けに来た保護者の方、校門を通り過ぎる保護者の方も私に挨拶をしてくれます。高松小の子供たちが、何故、自然に挨拶ができるのかを考えた時、アメリカの教育家ドロシー・ロー・ノルトの詩「子どもが育つ魔法の言葉」に収められている「子は親の鏡」という詩を思い出しました。ご紹介します。

「子は親の鏡」※一部抜粋

励ましてあげれば、子どもは自信をもつようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない
誉めてあげれば、子どもは明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、子どもは思いやりを学ぶ
親が正直であれば、子どもは正直であることの大切さを学ぶ
子どもに公平であれば、子どもは正義感のある子に育つ
優しく、思いやりをもって育てれば、子どもは優しい子に育つ
守ってあげれば、子どもは強い子に育つ
和気あいあいとした家庭に育てば、子どもはこの世の中はいいところだと思えるようになる

引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

月	火	水	木	金	土	日
凡例 ①：1校時 (5・6)：5、6年		1 開校記念日 校庭 -	2 校庭 15:30	3 校庭 15:00	4 校庭 -	5 校庭 -
6 全校朝会 連合音楽鑑賞教室(5) 校庭 15:30	7 校庭 15:30	8 安全指導 委員会(5校時) 校庭 14:00	9 音楽朝会 きょうだい学年遊び 校庭 15:30	10 避難訓練 校庭 15:00	11 学校公開 定期健康診断(終) 移動教室説明会(5) 校庭 -	12 校庭 -
13 全校朝会 校庭 15:30	14 児童集会 校庭 15:30	15 校庭 14:00	16 午前授業 校庭 14:00	17 読書月間(1学期)終 校庭 15:00	18 校庭 -	19 校庭 -
20 全校朝会 校庭 15:30	21 新体力テスト 校庭 15:30	22 校庭 14:00	23 校庭 15:30	24 校庭 15:00	25 校庭 -	26 校庭 -
27 全校朝会 水泳指導始 個人面談① 校庭 14:00	28 個人面談② 校庭 14:00	29 クラブ(5校時) 歯磨き指導(歯垢染色)(4) 校庭 15:00	30 音楽朝会 個人面談③ 校庭 14:00	※緊急事態宣言の発令などにより、変更になる場合があります。その際は学校メールでお知らせします。		

水泳指導について

体育主任

水泳は健康のためによいといわれています。それは、なぜでしょうか。

プールでは、常に体温より低い温度の中で運動することになり、その刺激によって皮膚の表面の血管が収縮したり、拡張したりして体温調節を行います。また、手足をたくさん使い、全身で動くので、心肺機能が高まり、全身の持久力が向上します。さらに、ストレス解消や気分転換にも効果があるそうです。

子供たち一人一人が水に慣れ親しみ、楽しみながら泳げるようになることを目指し、指導していきます。ぜひ、ご家庭でも水泳カードを見ながら、お子さんの話を聞いていただけたらと思います。

今年度は6月27日（月）より水泳指導が始まります。子供たちにとって楽しい水泳だからこそ、しっかりと安全を意識させて日々の水泳指導を行っていきます。事故やけがなく無事に行えるように、ご家庭でも以下の点に注意してくださいませようよろしくお願いたします。

- ① ご家庭で朝必ず検温し、健康観察をしてください。そして、健康カードに必要事項を記入し提出します。カードの記入もれや押印忘れ、またカードの提出を忘れたときは、原則としてプールには入れませんのでご注意ください。
- ② 体力を使う運動です。睡眠と食事をしっかりと、体調を整えてください。
- ③ 爪がのびていると思わぬけがにつながります。きちんと爪を切ってください。

※感染拡大の状況により変更があります。



低学年の窓（2年）

5月11日に、1・2年生で消防写生会を行いました。2年生の感想を紹介します。

はしご車をかきました。はしごをかくのがむずかしかったです。しょうぼうしさんに、上手だねと言ってもらえてうれしかったです。
(1組)

はしごが長くてびっくりしました。火じのときに、みんなをたすけてくれるんだと思いました。ぶひんがいっぱいあってむずかしかったけど、たのしくかけました。
(1組)

しょうぼう車が赤くかがやいていました。しょうぼうしさんも、みんなのいのちをまもってくれていて、かっこよかったです。いい絵がかけたなと思いました。
(1組)

ふだんは見られないところを見せてくれてよかったです。かくことがむずかしかったけど、がんばってかけてうれしかったです。
(2組)

1年生のときは、人をかくのがむずかしかったけど、いまはもう、しょうぼう車や人をうまくかけるようになってうれしかったです。
(2組)

さいごのしょうぼうしゃ生会だから、うまくかきたいと思っていました。赤いクレヨンがみじくなるほど赤色をきれいにぬりました。
(2組)

はじめて近くから見ました。しょうぼう車のタイヤが大きかったです。はしご車のはしごがすごく長いからびっくりしました。
(3組)

しょうぼう車はうまくかけたけど、人がむずかしかったです。しょうぼうしさんは、ポンベをつけて、ぶあついふくをきていることがわかりました。
(3組)

ポンプ車をかきました。形をかくのはむずかしかったけど、ポンプ車の大きさや色を考えて、車をよく見ながらかきました。
(3組)

6月の生活目標

みんなの物を大切にしよう

学校公開や行事の前に、学校中の落とし物を職員玄関前に並べています。そして、そのほとんどは、持ち主が分からぬまま処分されてしまいます。「名前があればな…」といつも悔やまれます。みんなの物を大切にするためにも、まずは自分のものをしっかりと大切にしたいと思ひます。自分の持ち物に名前がしっかりと書いてあるか、もう一度確認をお願いします。

みんなの物とは、学校の中にあるすべてのものです。学校の物や人の物を扱うとき、自分の物を扱うのと同じように使うことや、次に使う人のために整えたり片付けたりすることはとても大切なことです。ご家庭でも、みんなの物を丁寧に使うことの大切さについて、子供たちと話をし
(生活指導)